

神石高原

3
月号



CONTENTS

ふれあい号の廃止	②
シリーズ 人権を考える／男女共同参画研修会を開催／「人権の花」運動	③
集落排水（下水）をご利用の皆さまへ	④
地域おこし協力隊活動だより	⑤
全国なまずサミットで文化交流	⑥
神石高原町教育振興計画を策定／町立病院移転新築候補地選定委員会開催／食育ミニ知識	⑦
TOPICS&NEWS	⑧
農業委員会「輝き」	⑨

町からのお知らせ 「神石高原町くらしの便利帳」協働発行に向けて 他	⑫
バスケットニュース 消費生活相談窓口から	⑭
行事カレンダー	⑮
油木高校ジャーナル／え〜の〜通信	⑯
図書館だより 保健福祉センターだより	⑰
暮らし広場	⑱
Happy Birthday 神石高原町生き生きネットワーク	⑳

今月の表紙

中学生議会で町への提言

2月24日、中学生議会在町会議場で開催されました。三和中学校3年生が議長、議員となり、中学生の視点で観光や特産品、町の知名度アップなど6つのテーマについて発言しました。堂々とした態度と真剣な眼差しで熱く提言する中学生議員に、入江町長も真摯に答弁しました。

<http://www.jinsekigun.jp/>

神石高原町

検索

平成29年4月から本町の公共交通が変わります

ふれあい号の廃止

○ふれあい号は、利用者数が減少していること、自宅から目的地まで自分の都合に合わせて外出したい方が増えたことなどから、**平成29年4月1日から全ての路線を廃止します。**

①ふれあいバス3路線を運行

○平成29年4月1日から、ふれあいバスは

①油木～豊松線 ②町立病院～豊松線 ③呉ヶ峠～油木線の3路線を運行します。

②ふれあいタクシー試行運行を開始

○平成29年4月1日から、今までのタクシーチケットからふれあいタクシーに変わります。

＜ふれあいタクシーの概要＞	
対 象 者	神石高原町に住所を有し、次のいずれかに該当する人 ○満75歳以上の人 ○身体障害者、療育、精神障害者保健福祉の手帳交付の人 ○特定疾患医療受給者証交付の人 ○介護保険法の要介護、要支援者（総合事業含む） ○満75歳未満で運転免許証を返納した人 ○その他町長の認める人
利用目的	・町内であればどこでも（通院、買い物、食事など）行くことができます。
利用料金	・1乗車600円以下で利用できます。600円を超える料金は町が補助します。
利用回数	・利用回数の制限はなく、何度でも利用できます。

○申請に必要なもの

- ・写真（3cm×4cmで申請前6カ月以内に撮影したもの。役場でも撮影できます。）
- ・対象資格要件に該当する各種証明（申請者が交付を受けている各種証明） ・印鑑

③町外医療機関外出支援制度を試行

○ふれあいタクシー対象者で、町外医療機関へ通院する場合に利用できます。

○料金10,000円までは半額個人負担。10,000円を超える場合は、町が5,000円を上限に負担します。

○申請に必要なもの ・診断書 ・印鑑

④運転免許証自主返納者支援制度を開始

○神石高原町に住所を有する65歳以上の人で、運転免許証を自主返納した人に、ふれあいタクシー料金チケット（600円）を50枚（30,000円分）交付します。

⑤タクシー乗務員育成支援制度を開始

○町内タクシー事業者が雇用した従業員が、第二種免許を取得する際に一部費用を補助します。

各戸に周知用ポスターを配付しますので、そちらもご覧ください。

お問い合わせ先 総務課 ☎89-3330



「人権」とは「全ての人が生命と自由を確保し、それぞれの幸福を追求する権利」あるいは「人間が人間らしく生きる権利で、生まれながらに持つ権利」であり、だれにとっても身近で大切なもの、日常の思いやりの心によって守られるものです。

今回の「シリーズ 人権を考える」では、「障害のある人」についてお伝えします。

障害のある人

障害者を特別視するのではなく、一般社会の中で普通の生活が送れるような条件を整えるべきであり、共に生きる社会こそノーマル(普通)な社会であるという考え方を、ノーマライゼーションといいます。障害のある人を含むすべての人々にとって住みよい平等な社会づくりを進めていくためには、国や地方公共団体が障害のある人に対する各種施策を実施していくだけでなく、社会のすべての人々が障害のある人について十分に理解し、必要な配慮をしていく事が必要です。

(公益財団法人人権教育啓発推進センター資料、
法務省ー主な人権課題ーより引用)

男女共同参画研修会を開催

～防災における女性の視点・参画の重要性を学ぶ～

2月14日、三和公民館で男女共同参画研修会(神石高原町男女共同参画推進事業実行委員会主催)が開催され、防災・被災者支援地域女性ネットワーク代表の香川恭子さんから「多様なニーズに配慮した防災・減



災のまちづくりー男女共同参画の視点からー」と題してご講演いただきました。平成26年8月に広島市で発生した豪雨土砂災害での支援活動などを通して、防災における女性の視点・参画の重要性、日ごろのつながりや平常時から男女共同参画に取り組むことの大切さについてお話しいただきました。講演後、避難所で実際にあった事例を基に対応方法などを各グループで話し合い研修を行いました。



「人権の花」運動
花を育てたように、
優しい心で友達に接していこう

2月23日、油木小学校で「人権の花」感謝状贈呈式が行われました。昨年10月人権擁護委員から贈呈されたヒヤシンスの球根を児童が大切に育ててくれたことに対し、人権擁護委員の松岡純夫さん、横山礼子さんから感謝状と記念品が児童に贈呈され、児童を代表して、3年生の岡 唯央里さんから「花を咲かせるのは大変だけれど、きれいな花が咲くと水をかえたりお世話をしてくれて良かったなと思います。これからは、いろいろなお世話を頑張っていきたいと思います」とお礼の言葉がありました。贈呈式の後、男女共同参画をテーマにした手作り紙芝居「男は職場、女は家庭って本当？」の読み聞かせがありました。

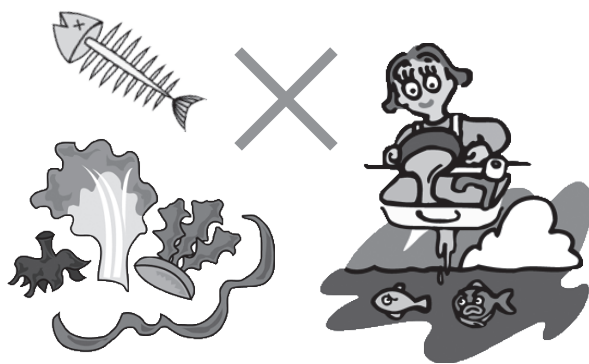
集落排水（下水）をご利用の皆さまへ（お願い）

集落排水処理施設へは、「流せるもの」と「流してはいけないもの」があります。**異物などの混入**によって、**排水のあふれ**、**施設の故障**、**浄化機能のストップ**などさまざまな不具合が発生します。どうか、正しいご使用にご協力をお願いします。

台 所

～ゴミや油を流さないで～

- **魚の骨・はし・野菜くずや食べ残し**を流すと、詰まりや排水があふれる原因となります。また、シンク排水口の網は必ず設置して使用しましょう。
- **天ぷら油・廃油**などは、洗剤や石けん類と化合して「固まり」となり、管を詰まらせる原因となります。絶対に流さないでください。



トイレ

～異物を流さないで～

- **紙おむつ・下着・ハンカチ・生理用品・ウエットティッシュ・プラスチック／ビニール製品・タバコなどの異物**が、ポンプに挟まって動かなくなる事故が頻発しています。**トイレットペーパー**以外の**異物**は流さないでください。



お風呂

～髪の毛は流さないようにしましょう～

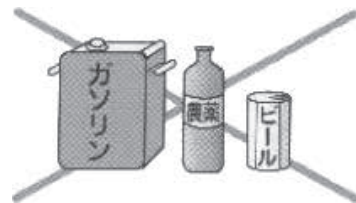
- 排水管に**髪の毛**を流すと詰まりを起こすことがあります。



その他

～薬品類は流さないで～

- 汚水の浄化は、「微生物」が行っています。**消毒薬・農薬などの薬品類や機械油・毒物**などは、微生物の死滅や重大な事故を招く恐れがありますので、絶対に流さないでください。



～各マスの清掃を心がけましょう～

- 宅地内にある**クリーンマス**や**トラップマス**は、**定期的に清掃**しましょう。

地域おこし

協力隊活動だより

その41

地域おこし協力隊

松井 二葉

地域を回ってツーリズム素材になる地域資源を探しています。今興味をひかれているのは「巨木」。昨年の夏ごろにたまたま滝口進著の『広島県北の巨樹』と言う本を手に取り、町内にも巨木と言われる樹がたくさんあると知りました。まだ思いついたばかりですが、まずは記載されている巨樹をひとつずつ回ってみようと思っています。人知れず育っている大樹をご存知の方はぜひ教えてください。



話しは変わりますが先日神石地区で行われた文化連盟の総合文化祭を観覧に行きました。文化祭の演目が多岐に渡っているのには驚きます。これほど皆さんいろいろな習い事をされているのですね。習い事は生活の中での心の余裕の部分だと思っています。たくさんの方がそれに参加するのはとても豊かな感じがします。習い事のみならず何でも興味をひかれる事には全力です。先日は小野地区で日本ミツバチの巣箱作りに参加させていただきました。人生を楽しんでいるなあ、と思います。

この人生の豊かな楽しみを地域づくりに繋がりたいと思っている方もいます。今、来見ふれあいプラザで月に2回茶道を習っています。地域住民の交流を目的にした

「来見コミュニティ大学」の活動の一環です。只今4月からの受講生を絶賛募集中です。もちろん地域外の方も大歓迎ですよ。一緒に楽しみませんか。仲間になってください。教室の内容はプラザなどに設置のラックに配架されています。



「なまず」を活用して町おこしを行っている日本全国の自治体と連携した初の「全国なまずサミット2017 in 吉川」が2月18日、埼玉県吉川市で開催されました。なまずにゆかりのある7つの自治体・団体によるパネルディスカッションでは、油木高等学校のナマズプロジェクトを全国に発信するなど、それぞれのなまずに関する歴史や文化を紹介し、更になまず料理の認知度向上の必要性が議論されました。また、なまず料理の試食、ご当地グルメコンテスト、油木高等学校産業ビジネス科2年生徒3名による「休耕田を活用した新産業の創出で挑戦」と題した事例発表も行い、高校生の活動に注目が集まりました。



全国なまずサミットで
文化交流

神石高原町

教育振興計画を策定

教育振興計画は、本町の教育行政の基本計画となるものです。

現在の計画が本年度で終了することから、教育委員会では、学校、PTA、社会教育委員、学識経験者で構成する策定委員会（中西正一委員長）で審議を行い、新たな計画を策定しました。

この計画は町の第2次長期総合計画を踏まえ、平成29年度から36年度までの8年間を見据えた長期計画であり、「未来を拓く人と文化の創造（故郷（ふるさと）を愛する人材の育成を目指して）」を基本理念に各教育行政施策を推進していくこととなります。



お問い合わせ先 学校教育係 ☎89-33341

神石高原町立病院移転 新築候補用地選定委員会開催

町では神石高原町立病院の移転新築に向け、平成29年2月に神石高原町立病院移転新築候補用地選定委員会を開催しました。町内の各種団体の代表などで組織した委員が、候補用地について協議検討し用地の交渉順位を決定し、2月27日、宮野委員長から町長へ結果報告書を提出されました。町では委員会の概要、選定結果報告書を本庁（総務課）、各支所、保健課へ備えており、町のホームページでも閲覧できます。



お問い合わせ先 保健課病院事業係 ☎89-33380

食育 ミニ知識

毎月19日は食育の日 旬の食材を食べましょう

暖かくなり、春の食材を見かけるようになりました。春が旬の食材というと何を想像されるでしょうか。例えば、タケノコ、三つ葉、ぜんまい、アスパラガス、カリフラワーなどが旬です。

春の食材は苦みや香りが強いのが特徴です。芽吹いた芽が、成長の妨げとなる害虫から身を守るためだともいわれていますが、実はこの苦み成分は、私たちの身体にも良い効果をもたらします。成分に含まれる抗酸化作用によって、冬の間蓄積してしまった老廃物や脂肪を浄化してくれるのです。

現在は栽培技術が進み、季節を問わず食材が手に入る時代になりました。便利ではありますが、旬の食材は先ほど紹介したように栄養が優れているうえ、新鮮、安価、環境負荷削減といった利点もあります。

旬の食材を積極的に食べて、心も身体も元気に過ごしましょう。

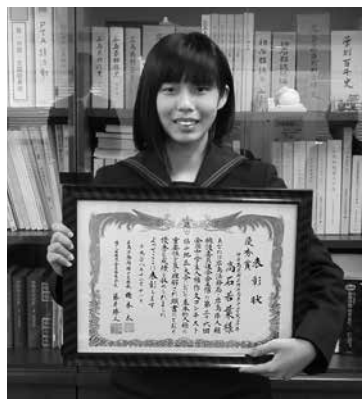


神石高原町食育推進ネットワーク協議会 食生活改善部会

全国中学生人権作文コンテスト福山地区大会で優秀賞受賞

第36回全国中学生人権作文コンテスト福山地区大会（広島法務局・広島県人権擁護委員連合会主催）で、神石高原中学校1年生の高石若葉さんが優秀賞を受賞され、人権擁護委員の松岡純夫さんから表彰状が贈呈されました。このコンテストは、次世代を担う中学生に人権問題についての作文を書いてもらうことにより、基本的人権の重要性を正しく理解し、豊かな人権感覚を身に付けていただくことを目的として実施され、福山地区（福山市・府中市・神石高原町）内27校から2,651作品が応募されました。

高石さんの作品「おばあちゃんとの思い出」には、近所に住むおばあちゃんとの思い出や福祉体験（老人ホーム）で学んだこと、高齢者を思いやる心が込められていました。



「子ども司書」認証式で取り組みを発表

町では、学校や地域で読書の楽しさや大切さを広めていくリーダーを養成するため、本が好きで読書に興味がある子どもたちを対象に「子ども司書」養成講座を実施しています。今年度は油木小学校6年生の井原梓さん、藤井明香里さんが受講し、昨年6月からシルトピアアカレツ図書館で本の整理や分類の仕方、おすすめ本のポップ作り、絵本の読み聞かせなど図書館司書の仕事を具体的に学びました。また、学校でも読書活動の活性化に向けた取り組みを意欲的に行い、2月4日には、県教育委員会による認証式に参加し、県内の代表5校の1校として、養成講座で学んだことや学校での活動の様子を発表しました。最後に、広島県教育長より「子ども司書」の認定証を受け取りました。今後、読書のリーダーとして学校や地域での活躍が期待されます。



来見の環境守り隊〜4年生総合的な学習〜

来見小学校4年生は、地域のゴミ拾い活動を行ったところ、道端には想像していたよりもゴミが多く落ちており、児童たちはもつとゴミを減らしたいと「来見の環境守り隊」として「新聞」「看板・ゴミ箱」「エコキャップ」の3つのグループに分かれて活動を開始しました。ごみ調査・アンケート結果をまとめた新聞の作成や、地域の施設やお店の協力をいただきながら、ポイ捨て防止の看板設置、エコキャップ運動のチラシの配布など行い、快く引き受けてくださる地域の方々の優しさに児童たちは感激していました。チラシや新聞はくるみふれあいプラザ、井関郵便局などでご覧になれます。



児童虐待を防ぐために 私たちができることは？

2月24日、三和公民館で児童虐待防止対策講演会を開催しました。児童虐待防止活動を続けている広島県公認ご当地ヒーロー 安芸戦士メープルカイザーさんが、「虐待を防ぐために私たちができることは」と題して、ご自身の体験を交えながらお話しをしてくださいました。

虐待を防ぐには「親子・地域でのコミュニケーションをとること」「愛情を子どもにしっかりと与えること」「ストレスをうまくコントロールしていくこと」が大切であり、地域や関係機関は「子どもの笑顔を守るためにはその親を笑顔にすることが大切である」との思いに立って、子育て支援を行うことが重要である」と再確認しました。



農業委員のみなさんをご紹介します

*写真右側は振興会名 *写真下側()内は住所地

※敬称略

神石高原農委

輝き

10号

農業
委員会だより



美田 雅彦 (安田)

安田・仙養西・仙養東



井上 賢市 (油木)

いちば・東油木・南油木



小里千恵子 (油木)

城山・西油木



小坂 貢 (有木)

下豊松・有木



大峠 益旨 (上豊松)

上豊松・笹尾



正木 正二 (新免)

小野・源流の里しんさか



職務代理
伊勢村正治 (相渡)

相渡・ながの村・南



伊勢村春行 (古川)

古川・高光・福永



圓道タミ子 (牧)

牧・草木・田頭



若林 宏明 (亀石)

小畠



向 靖弘 (時安)

時安・坂瀬川



立原 孝生 (井関)

井関大矢



会 長
佐伯 知省 (階見)

高蓋・木津和



小川 玲子 (上)

上・父木野



平成28年4月1日に施行された農業委員会等に関する法律の改正に伴い、12月18日に農業委員の任期満了を迎えたことから、神石高原町は、12月19日から新制度に移行することとなりました。新体制では農業委員14名、新設された農地利用最適化推進委員は14名です。【任期】平成31年12月18日

農地利用最適化推進委員のみなさんをご紹介します

*写真右側は振興会名 *写真下側()内は住所地

※敬称略

油木豊松地区



今井 正勝 (近田)

安田・仙養西・仙養東



田村 哲郎 (油木)

いちば・東油木・南油木



矢田貝幹輝 (油木)

城山・西油木



三原 正義 (下豊松)

下豊松・有木



酒井 剛之 (笹尾)

上豊松・笹尾



赤木 照章 (小野)

小野・源流の里しんさか

神石三和地区



坂本 正文 (永野)

相渡・ながの村・南



三町 秀美 (高光)

古川・高光・福永



横儀 秋弘 (草木)

牧・草木・田頭



山内 功雄 (阿下)

小畠



江草 栄治 (坂瀬川)

時安・坂瀬川



川上 恵 (井関)

井関大矢



小寺 寛治 (木津和)

高蓋・木津和



中岡 拓馬 (父木野)

上・父木野



農業委員会女性部の取り組み

子どもたちが土に親しみ、収穫作業をとおして農業の喜びを経験 ～遊休農地を利用してサツマイモの植え付けから収穫まで～

平成28年度神石高原町農業委員会女性部は、遊休農地を利用して子どもたちとサツマイモを植え収穫しました。

耕作放棄地や遊休農地の解消は、少子高齢化と過疎化が進む中山間地域で大きな問題となっています。

この取り組みの目的は遊休農地を利用して「子どもたちが土に親しみ、収穫作業をとおして農業の喜びを経験する」ということで、今年で5年目になります。

参加した子どもたちは、三和小学校1・2年生33名と町内の子どもたち10数名で2回に分けて芋植えや芋掘りをしました。大きい芋がたくさん収穫でき、子どもたちも大喜びで、蒸かした芋を試食しました。

参加した子どもたちは家に持ち帰り、家族と一緒に食べたり、昨年同様町内の保育所、幼稚園、小中学校へ配り調理実習などに利用していただきました。



「農地を守る」「地域権者を守る」「地域を守る」の精神を持って、神石高原町の農地を守っていきますので、ご協力をよろしくお願いします。

進めていきます。

また、農業委員会では遊休農地を増やさなためにも、農地所有者からの農地の貸し借りや譲渡・転用・売買などの申請について積極的に相談を受け、中間管理事業の利用や農業法人・個人への賃貸借、その他転用も含めて、しっかりと調査を進めていきます。

特に、平成21年から実施している農地パトロールは、荒廃地をAとBに分類し、再生可能な農地は有効利用を地権者の方と模索していきたいと思っています。特にB分類（再生困難農地）については、所有者の同意のもとに非農地とする取り組みを進めていきます。

皆さまの農地を守っていきます。



農業委員会の取り組み

農業者年金で 生涯所得の確保を!

国が定める 安心が大きい
掛け手積立年金



- あなたの老後生活への備えは十分ですか?
- 年金は家族一人ひとりについて準備することが大切です。
- 老後の備えは国民年金プラス農業者年金が基本です。

農業者年金 へは…

国民年金
第1号
被保険者
国民年金保険料
納付免除者を除く。

年間60日以上
農業に従事

60歳未満

の方ならどなたでも加入できます。

月々の保険料を大きくすることで将来の支給額を増やせます

農業者年金の保険料は2万円から6万7千円まで(千円単位で)加入者が自由に選択できます。また、保険料の額はいつでも見直しできます。

加入期間が短くても保険料を増やすことで豊かな老後に備えることができます。

※脱退も自由ですが、脱退された場合でも脱退一時金としてではなく、将来、年金として支給されます。

農業者年金に加入すれば～農業者年金の支給額(年額)の試算

加入年齢	加入年数		保険料月額 4万円の場合	保険料月額 6万7千円の場合
40歳	20年	男性	62万円	103万円
		女性	52万円	87万円
50歳	10年	男性	28万円	46万円
		女性	23万円	39万円

※この試算は、65歳までの運用利回りが2.5%、65歳以降の予定利率が0.50%となった場合の試算です。制度発足以降13年間(H26まで)の運用利回りの平均は、年率3.00%です。予定利率は、毎年度農林水産省告示により定められ平成28年度は0.50%です。

※各金額は単位未満を四捨五入により表示しています。



※詳しくは、JA窓口または農業委員会(☎99-3350)にご相談ください。



まちづくり推進課

☎ 089-33332

▼「神石高原町くらしの便利帳」 協働発行に向けて

町では、町民サービスの向上を図るため、役場の窓口で行う手続きなどの行政情報や、地域の生活情報などを掲載した冊子「神石高原町くらしの便利帳」を発行します。この便利帳は、町が株式会社サイネックスに行政サービスの情報を提供し、同社が町内の事業所や団体などから募集する広告掲載料で編集・印刷・製本をして、町内の全世帯に配布をする官民協働の事業です。

発行は7月で8月から順次町内に無料で配布する予定です。

広告募集の際にはご協力をお願いします。

【広告に関するお問い合わせ先】

(株)サイネックス山陽支店

☎ 084・982・5557

規格 A4版、カラー印刷、60ページ程度

発行部数 5,000部

発行時期 平成29年7月予定



福祉課

☎ 089-33335

▼国民健康保険への 届け出はお済みですか？

4月は、就職や退職のシーズンです。就職して新しく職場の社会保険に加入した方、あるいは退職して職場の社会保険をやめた方は、国民健康保険への届け出が必要です。自動的に変更されることはありませんので、福祉課または各支所町民課で必ず手続きをしましょう。

●届け出に必要なもの

- ・ 国保加入
職場の健康保険をやめた証明・印鑑
- ・ 国保脱退
新たに加入した健康保険証・現在お持ちの国保の保険証・印鑑

●そのほかにも、こんなときは14日以内に 届け出が必要です。

- ・ 家族の方が増えたときや減ったとき
- ・ 生活保護を受けたとき、受けなくなったとき
- ・ 住所を変えたとき
- ・ 世帯主が変わったとき、または世帯を分けたり一緒にしたとき
- ・ 氏名が変わったとき

●届け出場所 福祉課または各支所町民課

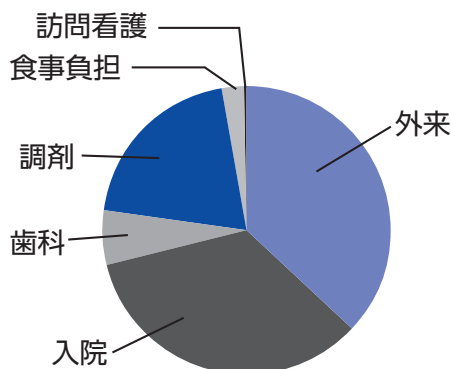
▼ジェネリック医薬品について

神石高原町では、国保加入者の医療費負担の軽減を図るため、また、国保財政の健全化のために、平成27年度からジェネリック医薬品をお願いカードを配布しています。

平成27年度の総医療費(医療費の10割)は約8億3400万円で、薬(調剤)の占める割合は約20%の約1億6800万円になります。

神石高原町国保でジェネリック医薬品が処方された数量割合は、平成29年1月時点で年間平均68.9%となっています。

医療費の割合



※病気や薬の種類によってはジェネリック医薬品に切り替えることができません。ジェネリック医薬品に関するお問い合わせは、ジェネリック医薬品お問い合わせカードの裏面に記載してある広島県薬剤師会のお薬相談電話にお問い合わせください。

夢の教室



2月27日、豊松・神石小学校で元フットサル日本代表キャプテン北原亘さんによる夢の教室を開催しました。北原さんは、『夢は人生を豊かにするもの、最後まであきらめず、努力して夢を追いかけてほしい。まわりへの感謝の気持ちも忘れずに』と自分の体験を交えながら話されました。児童たちは、「自分の将来の夢」をノートに書き、夢に向かって努力することを決意しました。

三和スポ少卓球大会 & 新入団員募集！

2月19日、来見小学校体育館で三和スポーツ少年団第39回卓球大会が行われました。教育長はじめ藤田議員、三和・来見両小学校長の来賓を迎え三和小支部と来見支部の卓球部団員43名が力いっぱい練習の成果を発揮し白熱した大会となりました。新年度スポーツ少年団では団員を新たに募集します。卓球の他にも種目がありますのでスポーツと一緒に楽しみましょう！
(三和スポーツ少年団)



神石高原

BASKET NEWS

バスケット
ニュース

広報神石高原では、みなさまからのお便りやお知らせ・俳句など、お待ちしております。みなさまでこのページをご活用ください。

あて先

〒720-1522 神石高原町小畠2025
神石高原町役場まちづくり推進課「神石高原バスケットニュース」係
E-mail jk-kouhou@town.jinsekikogen.hiroshima.jp

お茶会でおもてなし

3月3日、油木保育所で年長児童によるお雛祭りのお茶会が開催されました。いつもとは違う緊張感



の中、子どもたちは一年間の練習の成果を発揮し、おじいちゃんおばあちゃんを精一杯おもてなしました。(油木 Cさん)

平成 28 年度町体協大会結果

●バドミントン大会(2月5日(日)開催)

団体の部 **優勝** 三和Aチーム **準優勝** 神石Aチーム
個人戦(男子の部) **優勝** 圓道正嗣・田辺大輔 組(神石)
準優勝 藤原敬弘・若林克宣 組(三和)
個人戦(女子の部) **優勝** 土居智美・土居知佳 組(三和)
準優勝 樋口福江・岡本京子 組(三和)

●卓球大会(2月12日(日)開催)

団体の部 **優勝** 三和Aチーム **準優勝** 三和Bチーム
個人戦(一般男子の部) **優勝** 平田雅和(油木)
準優勝 川上公士(三和)
個人戦(一般女子の部) **優勝** 砂田あずさ(三和)
準優勝 前原由紀(油木)

まちづくり推進課 ☎89-3332

●巡回相談日

3月23日(木) 午前10時〜午後3時 役場神石支所
新年度からの支所巡回相談は行いません。
なお、本庁では毎日相談を受け付けています。

消費生活相談専用ダイヤル ☎89・3088

消費生活についてお困りのことがありましたらお気軽にご相談ください。

トラブルや被害を防ぐには、家族や周囲の協力が重要で、「見守り」と「気づき」が重要です。消費生活相談窓口には、高齢者本人だけでなく家族や居宅介護などに関わりのある方からの相談もお受けします。でご協力をお願いします。



町内でも高齢者の消費トラブル相談が年々増加しています。特に判断能力が不十分な状態になっている高齢者が狙われています。
町内では：
・一人暮らしで高齢の母の家を片付けていたら、大量の羽毛布団が部屋に置いてあった。母は知らないと言う。
・認知症の母が、健康食品を定期購入し、振込用紙が何枚も出てきた。電話勧誘されたようだが、一回だけだと思っていた。
など、これらは相談の一例です。

高齢者を見守るためには

生活消費
*相談窓口から

神石高原町
消費生活情報

行事カレンダー

平成29(2017)年 3月→4月

3月

15	水	
16	木	はじめまして赤ちゃん応援教室 14:00～15:00 (保健福祉センター) 問 保健課 ☎ 89-3366
17	金	保育所開放 10:00～11:00 (とよまつ保育所) 問 ☎ 84-2132 家族関係相談 14:00～16:00 (保健福祉センター) (要予約) 問 保健課 ☎ 89-3366
18	土	おひさま広場 わくわくあそび 10:30～11:30 (シルトピアカレッジ図書館) 問 おひさま広場 ☎ 82-2260 絵本のおはなし会 14:00～ (シルトピアカレッジ図書館) 問 ☎ 82-2002
19	日	神石高原観光検定 (三和公民館) 問 町観光協会 ☎ 85-2201
20	月	幸運仏春季大祭 (幸運仏) 問 幸運仏世話人会 ☎ 84-2239 スカッシュ体験会 9:30～ (油木コミュニティセンター) 問 油木公民館 ☎ 82-0701
21	火	保育所開放 10:00～11:00 (こばたけ保育所) 問 ☎ 85-2718 子育て相談 13:00～17:00 (こばたけ保育所) 問 ☎ 85-2718 おひさま広場 DVD 上映会 11:00～11:30 (シルトピアカレッジ図書館) 問 おひさま広場 ☎ 82-2260
22	水	
23	木	消費生活相談会 10:00～15:00 (役場神石支所) 問 消費生活相談窓口 ☎ 89-3088 育児相談 14:00～16:00 (保健福祉センター) (要予約) 問 保健課 ☎ 89-3366 町内小学校卒業式 9:30～
24	金	
25	土	町内保育所退所式 (油木保, いずみ保, こばたけ保, くるみ保) どんぐり幼稚園卒園式
26	日	映画鑑賞会 14:00～ (シルトピアカレッジ図書館) 問 ☎ 82-2002 神石高原マルシェ (道の駅さんわ 182 ステーション上芝生広場) 問 マルシェ実行委員会 ☎ 82-0288
27	月	
28	火	おひさま広場 親子でふれあいあそび 10:30～11:30 (シルトピアカレッジ図書館) 問 おひさま広場 ☎ 82-2260
29	水	
30	木	
31	金	
1	土	絵本のおはなし会 14:00～ (シルトピアカレッジ図書館) 問 ☎ 82-2002
2	日	
3	月	
4	火	おひさま広場 ふれあいあそび 10:30～11:30 (シルトピアカレッジ図書館) 問 おひさま広場 ☎ 82-2260
5	水	行政相談会 9:30～11:30 (油木コミュニティセンター) 問 総務課 ☎ 89-3330 町内保育所入所式 (いずみ保, こばたけ保, くるみ保)

4月

6	木	
7	金	町内小学校入学式 10:00～ (来見小・三和小・神石小・油木小) 町内中学校入学式 14:00～
8	土	町内保育所入所式 (油木保, とよまつ保) どんぐり幼稚園入園式
9	日	車輪村 (豊松小学校グラウンド 他周辺施設) 問 町観光協会 ☎ 85-2201
10	月	
11	火	おひさま広場 教育資金講座 10:30～11:30 (シルトピアカレッジ図書館) 問 おひさま広場 ☎ 82-2260 アルコール相談 14:00～16:00 (保健福祉センター) (要予約) 問 保健課 ☎ 89-3366
12	水	
13	木	保育所開放 10:00～11:00 (油木保育所) 問 ☎ 82-0906
14	金	
15	土	おひさま広場 わくわくあそび 10:30～11:30 (シルトピアカレッジ図書館) 問 おひさま広場 ☎ 82-2260 絵本のおはなし会 14:00～ (シルトピアカレッジ図書館) 問 ☎ 82-2002
16	日	
17	月	
18	火	保育所開放 10:00～11:00 (いずみ保育所) 問 ☎ 87-0099
19	水	保育所開放 10:00～11:00 (くるみ保育所) 問 ☎ 85-3329
20	木	おひさま広場 カフェたいむ 10:30～11:30 (小島交流会館) 問 おひさま広場 ☎ 82-2260
21	金	保育所開放 10:00～11:00 (とよまつ保育所) 問 ☎ 84-2132 家族関係相談 14:00～16:00 (保健福祉センター) (要予約) 問 保健課 ☎ 89-3366
22	土	
23	日	
24	月	
25	火	保育所開放 10:00～11:00 (こばたけ保育所) 問 ☎ 85-2718 子育て相談 13:00～17:00 (こばたけ保育所) 問 ☎ 85-2718 心の健康相談 13:00～15:00 (保健福祉センター) (要予約) 問 保健課 ☎ 89-3366
26	水	おひさま広場 こいのぼりを作ろう 10:30～11:30 (シルトピアカレッジ図書館) 問 おひさま広場 ☎ 82-2260
27	木	育児相談 14:00～16:00 (保健福祉センター) (要予約) 問 保健課 ☎ 89-3366
28	金	
29	土	帝釈峡神龍湖湖水開き (トレイルセンターしんりゅう湖前) 問 帝釈峡観光協会 ☎ 86-0123
30	日	映画鑑賞会 14:00～ (シルトピアカレッジ図書館) 問 ☎ 82-2002

3月・4月の休日当番医

月	日	曜日	9時～17時	月	日	曜日	9時～17時
3	19	日	吉實クリニック	4	9	日	神石高原町立病院
	20	月	神石高原町立病院		16	日	鈴木クリニック
	26	日	神石高原町立病院		23	日	神石高原町立病院
					29	土	吉實クリニック
4	2	日	吉實クリニック		30	日	神石高原町立病院

神石高原町立病院
☎ 85-2711 小 島
鈴木クリニック
☎ 87-0199 福 永
吉實クリニック
☎ 82-0005 油 木

おひさま広場 (10:00～15:00)

火	3月	21	28	4	11	18	25	シルトピアカレッジ
水		15	22	29	5	12	19	シルトピアカレッジ
木		16	23	30	6	13	20	小島交流会館
金			24			14		豊松老人福祉センター
土		17			7		21	神石老人福祉センター
日		18	25		8	15	22	シルトピアカレッジ

※詳しくは地域子育て支援センター (☎ 82-2260) へ

寄宿舎お別れ会

1月26日、寄宿舎で3年生のお別れ会を開きました。3年生にとって、新寄宿舎での生活は最後の1年だけでしたが、住みやすくなった環境で楽しく寮生活を送ることができました。集団生活を送る上で苦労したこともあったようですが、寮生活を通して学んだ多くのことを生かし、卒業後も力強く歩んでもらいたいです。



器楽実習発表会

2月1日、3年生器楽実習選択者による卒業演奏会が開かれました。「ラブ イズ オーバー」「パッヘルベルのカノン」など、これまで練習してきた曲をギター・ピアノ・キーボードで演奏して1年間の学習のまとめとしました。「ご存知の曲でしたら一緒に歌ってください」と呼びかける奏者もいて、参加した先生方が美声を披露する一幕もありました。



全国ユース環境活動発表大会で優秀賞



2月4日・5日、国連大学サステナビリティ研究所・タント国際会議場で、第2回全国ユース環境活動発表大会が開催され、産業ビジネス科2年生の高橋里奈さんと森田有咲さんが中国ブロックの代表として出場しました。緊張しながらも、イノシシの皮から墨汁を作る研究をしっかりと発表し、全国から選ばれた16校の高校の中から、優秀賞をいただくことができました。

2月4日・5日、国連大学サステナビリティ研究所・タント国際会議場で、第2回全国ユース環境活動発表大会が開催され、産業ビジネス科2年生の高橋里奈さんと森田有咲さんが中国ブロックの代表として出場しました。緊張しながらも、イノシシの皮から墨汁を作る研究をしっかりと発表し、全国から選ばれた16校の高校の中から、優秀賞をいただくことができました。

2年生政治的教養の教育

2月8日、2学年55名が模擬投票を体験しました。町選挙管理委員会の方に来ていただいて、広島県知事選挙立候補者に扮した3名の教員が立合い演説会を開き、生徒たちが実際の投票箱を使用し投票を行うものです。生徒たちは「投票までの流れがわかった」「案外難しくなかった」「投票に行きたいと思った」と感想を述べ、有権者としての心構えを持つことができたようでした。



えの通信

お問い合わせ 産業課 ☎ 89・33337

安全確認と予防対策で農機の事故を防ごう！

農林水産省の調査データによると、農機操作中に死亡事故が多いのは、ちよつとした不注意や事故防止対策を講じていなかったことが原因だと報告されています。



不注意で起きる事故の主な原因

- ・道路から逸脱し、水田や用水路などへ転落または傾斜地に乗り上げ横転
- ・駐車する際にサイドブレーキをかけ忘れ、横転して下敷き
- ・農機の重心の変化でバランスを失い転落、横転 など

予防対策

①低速車マークや反射板の取り付け

公道では、後続車に分かりやすい位置に「低速車マーク」や「反射板」を取り付けましょう。運転前には、マークや反射板が見えやすいか、汚れていないか確認を忘れずに。

②シートベルト、ヘルメットの着用と安全フレームなどの装着

救命効果の高い安全キャブやフレームが付いているトラクターを利用しましょう。（安全フレームは倒さずに使いましょう。）

トラクターなどの農機の運転中は、シートベルト、ヘルメットを着用しましょう。

③ブレーキ連結の確認

作業前後の道路走行前に必ずブレーキを連結しましょう。

間もなく大賞発表！2017年本屋大賞ノミネート作品！

2017年本屋大賞ノミネート作が発表されました！今年も力作ぞろいの候補作の中、大賞に輝くのは一体どの作品でしょうか？大賞の発表は4月11日。皆さんも候補作を読んで、大賞を予想してみてください。

本屋大賞ノミネート作(作品名五十音順)

『i』	西 加奈子／著
『暗幕のゲルニカ』	原田 マハ／著
『桜風堂ものがたり』	村山 早紀／著
『コーヒーが冷めないうちに』	川口 俊和／著
『コンビニ人間』	村田 沙耶香／著
『ツバキ文具店』	小川 糸／著
『罪の声』	塩田 武士／著
『みかづき』	森 絵都／著
『蜜蜂と遠雷』	恩田 陸／著
『夜行』	森見 登美彦／著

2017 4 April						
SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
*	*	*	*	*	*	1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23 30	24	25	26	27	28	29

● 休館日 ■ 絵本のおはなし会

来月の「絵本のおはなし会」

とき 第1・3(土) ひる2時～
ところ シルトピアカレッジ
 図書館内児童図書コーナー
おはなしする人
 絵本の会「ゆきんこ」

シルトピアカレッジ図書館だよりをご存知ですか？

図書館の特別展示のご案内や新着情報などを掲載した図書館だよりを1カ月に1回のペースで発行しています。図書館はもちろん各公民館、支所にも配布していますので、ぜひご活用ください。

保健福祉センターだより

「ひろしまヘルスケアポイント」でお得に健康づくりをはじめよう！

広島県では、県内市町で協働し、幅広い年齢の方に健康づくりに取り組む意欲を高めていただくために、健康づくりでポイントが貯まり、特典を受けられる制度「ひろしまヘルスケアポイント」を、3月10日(金)から開始しました。

ひろしまヘルスケアポイントで
楽しく、お得に健康づくり

- 歩数に応じたポイントなど、いつもの行動でポイントが貯まる！
 - スーパーマーケットのポイントなどの充実した特典がもらえる！
 - 自分の健康づくりの振り返りや、楽しくゲーム感覚で健康づくりに取り組める！
- ① 参加資格 18歳以上の方
 ■ HMカードの取得方法
 ① HMカードの申請ページへアクセス
 ② カードの受け取り場所となる発行機関や受取日を選んで、必要事項を入力して申請します。
 ③ ②で選んだ発行機関で、HMカードを受け取ってください
 (要本人確認)

制度の詳細は、

ひろしまヘルスケアポイント

検索

■ ひろしまヘルスケアポイントに関するお問い合わせ先

広島県健康福祉局地域包括ケア・高齢者支援課 健康長寿グループ

☎082・513・3214

■ HMカードの取得に関するお問い合わせ先

広島県医師会HMカード係

☎082・568・2117



期間限定でのカープデザインのHMカードは**3月31日(金)**まで

お問い合わせ
保健課
☎89-3366



人口と世帯

人口	9,492 人	(-20)
男	4,528 人	(-12)
女	4,964 人	(-8)
世帯	4,020 世帯	(+4)

3月1日現在 ()内は前月比

3月の納税

●国民健康保険税・第10期分
納期限 3月31日
※町税等の納付は便利で確実な口座振替をご利用ください。

おでかけください広域へ

ミッフィーの たのしいお花畑

ディック・ブルーナが描くお花と絵本の世界展。「花」「植物」にスポットをあてて作品を紹介しします。

(時) 4月28日(金)～7月2日(日)
(場) ふくやま文学館
(料) 一般700円
高校生以下無料
(問) ふくやま文学館
☎084・932・7010



エイズ相談・ HIV抗体検査について

広島県東部保健所福山支所では、無料・匿名で相談・検査を行っています。

日本では、HIV感染者・エイズ患者数が年々増加しています。現在、治療法が進歩し、早期発見・治療により、エイズの発症を予防したり遅らせたりすることが可能になっています。

●日時 原則 毎月第1月曜日

午前9時～午後3時30分
*6・12月は、夜間(午後5時30分～午後7時)も実施します。

●場所 広島県福山庁舎第3庁舎

●相談・検査料 無料

*検査日の前週木曜日までに予約が必要です。

●お申し込み・お問い合わせ先

広島県東部保健所福山支所
保健課 保健対策係

☎084・921・1311
内線 2414

甲種防火管理新規講習

●日時 4月26日(水)～27日(木)

午前9時50分～午後4時50分
●場所 まなびの館ローズコム

●定員 190人 ※先着

お申し込み

3月13日(月)～24日(金)
広島県消防設備協会
FAX 082・249・9410

お問い合わせ先

福山地区消防組合
消防局予防課

☎084・928・1192
※受講申込書などについては、日本防火・防災協会ホームページからダウンロードできます。

ジャイカ JICAボランティア 2017年度春募集

独立行政法人国際海外協力機構(JICA)は、「青年海外協力隊」「日系社会青年ボランティア」「シニア海外ボランティア」「日系社会シニア・ボランティア」の募集を行います。自分の持っている技術・知識や経験を開発途上国の人々のために活かしてみませんか。

募集期間

3月31日(金)～5月10日(水)

●お問い合わせ・資料請求先
独立行政法人国際協力機構

☎03・5226・9813
*体験談、説明会など詳しくは、ウェブサイトにへ

JICAボランティア

検索

小学生・高校生のための 夏休み海外研修交流事業 参加者募集

公益財団法人・国際青少年研修協会では、夏休み海外研修交流事業の参加者を募集しています。体験を通して、お互いの理解や交流を深め国際性を養うことを目的に実施します。引率指導者も同行し、事前の準備から帰国までしっかりサポートしますので、どなたでも安心してご参加いただけます。

●内容 ホームステイ・学校体験・英語研修・ボランティア体験・文化交流・地域見学・野外活動など

日程

7月26日(水)～8月16日(水)
8日間～18日間

説明会

*コースにより異なる
全国16都市、5月下旬
(入場無料・予約不要)

締め切り

5月26日(金)
および6月9日(金)

●お問い合わせ・資料請求先
公益財団法人・国際青少年研修協会

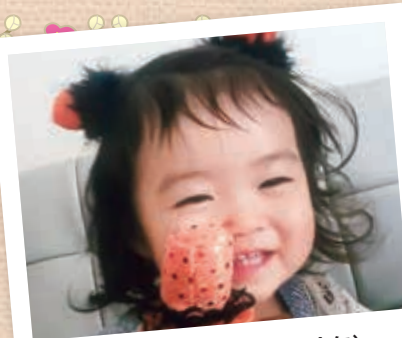
〒141-0031
東京都品川区西五反田7-15-4
☎03・6417・9721
ホームページ
<http://www.ksk.or.jp>

HAPPY BIRTH DAY

2歳のおたんじょうびのお友達を紹介します。



もりおか うめの
森岡 梅乃ちゃん (仙養東)
☆親の願い いつもでも家族の癒
していてね♡



こだ ゆづき
小田 結月ちゃん (井関大矢)
☆親の願い 愛嬌たっぷり、元氣
いっぱい大きくなってね♡



せお みさき
瀬尾 美咲ちゃん (上)
☆親の願い 笑顔の絶えない元氣
な子に育ってね。



やまうち さわ
山内 咲和ちゃん (井関大矢)
☆親の願い 元気で思いやりのあ
る子に育ってね♡



神石高原町民憲章

- みんなで **じん** 人生を楽しもう
- みんなで **じん** 元気に暮らそう
- みんなで **せき** 責任を持とう
- みんなで **せき** 挑戦しよう
- みんなで **こう** 行動しよう

「中西の豆腐屋」として約80年前から始まった池田さん宅の豆腐作り。政宏さんご夫婦は3代目として、現在は「池田豆腐店」と名を改め代々の味を引き継がれています。

池田さんの1日は朝3時半の湯沸かしから始まりま
す。日曜日を除いて、毎日50〜60丁の豆腐を作り、7
時には地元のお店に卸されます。「朝ごはんのみそ汁
に間に合うように、豆腐屋の朝は早い」と話される政
宏さん。気温や湿度で変る大豆の水への浸け具合、加
熱時間や温度調節、混ぜ方など、40年の勘を頼りに政
宏さんと峯子さんの連係プレーで、外は固くて中は柔
らかく、大豆の旨みと香りが引き立つ昔ながらの手作
り木綿豆腐が出来上がります。

かつて、町内に数件あった豆腐屋さんも、今は池田
豆腐店のみとなりました。「豆腐作りは手間がかかり、
夏は暑く冬は寒い中での作業でとても体力を使う。し
かし、先祖が作った味を自分たちの代で絶やすわけに
はいかない、という思いで今まで続けてこられた。お
いしいと言って食べてくださる皆さんの声を励みに、
体を動かせることに感謝し、体力が続く限り作り続け
たい」池田さんご夫婦の豆腐作りへの思いを語られま
した。

昔ながらの手作り豆腐を皆さんへ

神石高原町
生き活き
No.84 ネットワーク



下 豊松 振興 会
いけだ まさひろ
池田 政宏さん
みねこ 峯子さん